

## 2024年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年5月15日

上場会社名 ヒーハイト株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 6433 URL <https://www.hephaist.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 尾崎 浩太  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員管理部長 (氏名) 佐々木 宏行 (TEL) 049-273-7000  
 定時株主総会開催予定日 2024年6月26日 配当支払開始予定日 2024年6月27日  
 有価証券報告書提出予定日 2024年6月27日  
 決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

## 1. 2024年3月期の連結業績(2023年4月1日~2024年3月31日)

## (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	2,310	△4.3	△158	—	△156	—	△274	—
2023年3月期	2,414	△12.0	△5	—	3	△98.6	△2	—
(注) 包括利益	2024年3月期		△267百万円(—%)		2023年3月期		4百万円(△98.0%)	

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年3月期	△43.85	—	△8.9	△2.9	△6.9
2023年3月期	△0.40	—	△0.1	0.1	△0.2

(参考) 持分法投資損益 2024年3月期 一百万円 2023年3月期 一百万円

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期	5,333	2,965	55.6	475.44
2023年3月期	5,146	3,229	62.8	515.74

(参考) 自己資本 2024年3月期 2,965百万円 2023年3月期 3,229百万円

## (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年3月期	166	△322	171	884
2023年3月期	△39	△430	354	864

## 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額(合計)	配当性向(連結)	純資産配当率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2023年3月期	—	0.00	—	1.00	1.00	6	—	0.2
2024年3月期	—	0.00	—	1.00	1.00	6	—	0.2
2025年3月期(予想)	—	0.00	—	1.00	1.00		48.2	

2024年3月期の期末配当は、普通配当は無配ですが1株当たり1円の記念配当を実施することとさせていただきます予定です。

## 3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日~2025年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	1,028	△8.8	△54	—	△57	—	△59	—	△9.54
通期	2,452	6.2	23	—	16	—	12	—	2.07

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無  
 新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無  
 ② ①以外の会計方針の変更： 無  
 ③ 会計上の見積りの変更： 無  
 ④ 修正再表示： 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期	6,316,700株	2023年3月期	6,316,700株
② 期末自己株式数	2024年3月期	78,784株	2023年3月期	53,984株
③ 期中平均株式数	2024年3月期	6,259,124株	2023年3月期	6,262,716株

(参考) 個別業績の概要

1. 2024年3月期の個別業績（2023年4月1日～2024年3月31日）

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	2,262	△4.1	△158	—	△157	—	△271	—
2023年3月期	2,357	△11.3	△3	—	8	△96.1	1	△99.2
	1株当たり 当期純利益		潜在株式調整後 1株当たり当期純利益					
	円 銭		円 銭					
2024年3月期	△43.44		—					
2023年3月期	0.25		—					

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%	円 銭		
2024年3月期	5,220		2,855		54.7	457.69		
2023年3月期	5,036		3,123		62.0	498.68		

(参考) 自己資本 2024年3月期 2,855百万円 2023年3月期 3,123百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	2
(4) 今後の見通し .....	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	3
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 連結貸借対照表 .....	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	6
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	9
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	10
(継続企業の前提に関する注記) .....	10
(セグメント情報等) .....	10
(1株当たり情報) .....	10
(重要な後発事象) .....	10

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響の縮小に伴い経済活動が活性化し、雇用が改善するとともに、個人消費やインバウンド需要の増加もあり、景気は順調に推移しました。しかし、不安定な国際状況や円安などに起因する物価やエネルギー価格の高止まりに加え、中国経済の停滞や金融資本市場の変動など、わが国経済を取り巻く環境は、引き続き不透明な状況が続いております。

このような状況のもと、当社グループは「スマート生産」「稼働率の平準化」「直動機器の製品力強化」「精密部品加工の売上確保」及び「ユニット製品の販路拡大」を今後の重点施策とした「中期経営計画Hephaist Vision65」を掲げ、中長期視点での成長と利益確保を目指して継続的に取り組んで参りました。

また、埼玉工場内に新設した直動機器増産のための新工場A棟の稼働を5月に開始するなど、中期計画に必要な設備投資を実行し、各設備の生産能力を生かした生産計画を立て、計画どおりに出来高を達成していく「スマート生産プロジェクト」を実践し、安定生産とそれによる将来的な原価低減に取り組んで参りました。さらに、市場シェアの低い形番の生産増強による直動機器のシェア拡大、生産技術の展開による生産数の増加、レース用部品の継続供給、及び電力費削減をはじめとしたコスト削減等に取り組みながら、経営方針「不易流行」を実践して参りました。

当連結会計年度の経営成績は、売上高は中国経済の停滞を背景に産業用機械や半導体製造装置向けに需要の低迷が継続し、2,310,401千円（前年同期比4.3%減）となりました。

利益面につきましては、生産設備投資とスマート生産を実践し、投資した生産設備の能力を生かした生産計画を実践することで直動機器の生産を増強して参りましたが、設備増強による減価償却費の増加、原材料価格や物流費等の上昇による製造原価の増加により、営業損失158,653千円（前年同期は、営業損失5,613千円）、経常損失156,970千円（前年同期は、経常利益3,658千円）、親会社株主に帰属する当期純損失274,469千円（前年同期は、親会社株主に帰属する当期純損失2,482千円）となりました。

直動機器につきましては、生産力の強化により、注文に対するタイムリーな納品対応を行ったことで、当連結会計年度の売上高は1,591,788千円と前年同期と比べ65,809千円の増加（前年同四半期比4.3%増）となりました。

精密部品加工につきましては、レース用部品の供給が本格復帰前の準備段階にあるため前年同期より減少しており、売上高は529,714千円と前年同期と比べ144,393千円の減少（前年同期比21.4%減）となりました。

ユニット製品につきましては、中国市場の受注の停滞や、電子デバイス、液晶パネル等の生産設備投資の需要回復が遅れており、売上高は188,898千円と前年同期と比べ25,076千円の減少（前年同四半期比11.7%減）となりました。

### (2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度における総資産は5,333,119千円となり、前連結会計年度末と比べ186,517千円の増加となりました。主な要因は、建物及び構築物147,233千円及びリース資産181,791千円の増加によるものであります。

負債は、2,367,360千円となり、前連結会計年度末と比べ450,671千円の増加となりました。主な要因は、長期借入金（1年内返済予定を含む）276,033千円及びリース債務（短期リース債務を含む）190,270千円の増加によるものであります。

純資産は、2,965,758千円となり、前連結会計年度末と比べ264,153千円の減少となりました。主な要因は、利益剰余金280,732千円の減少によるものであります。その結果、当連結会計年度末における自己資本比率は55.6%となりました。

### (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は884,911千円となり、前連結会計年度末と比べ20,449千円の増加となりました。

当連結会計年度末における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

営業活動の結果得られた資金は166,302千円（前連結会計年度は39,996千円の支出）となりました。これは主に、税金等調整前当期純損失156,110千円及び棚卸資産の増加146,170千円による資金の減少に対し、減価償却費232,347千円、仕入債務の増加108,549千円及び売上債権の減少25,252千円により資金が増加したことによるものであります。

投資活動の結果使用した資金は322,712千円（前連結会計年度は430,903千円の支出）となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出290,034千円により資金が減少したことによるものであります。

財務活動の結果得られた資金は171,656千円(前連結会計年度は354,686千円の収入)となりました。これは主に、長期借入金の返済による支出223,967千円による資金の減少に対し、長期借入金による収入500,000千円により資金が増加したことによるものであります。

当社グループのキャッシュ・フロー指標のトレンドは下記のとおりであります。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2020年3月期	2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期
自己資本比率(%)	69.6	65.4	66.1	62.8	55.6
時価ベースの自己資本比率(%)	28.8	58.2	41.6	29.8	30.2
キャッシュ・フロー対有利子負債比率(年)	△6.0	3.8	1.5	△18.7	7.0
インタレスト・カバレッジ・レシオ(倍)	△28.1	59.0	98.0	△10.0	17.2

自己資本比率：自己資本/総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額/総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債/営業キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：営業キャッシュ・フロー/利払い

(注) 1. いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。

2. 株式時価総額は、自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しております。

3. 有利子負債は、貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っているすべての負債を対象としております。また、利払いにつきましては、キャッシュ・フロー計算書の利息の支払額を使用しております。

#### (4) 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、半導体需要の高まりや人手不足に伴う自動化に向けた設備投資の増加などにより、経済活動の正常化に向けた動きは継続していくものと想定されます。一方で、不安定な国際状況や円安による原材料価格及び物流費の高騰など、不透明な状況が継続することが予想されます。

このような状況の中、自動化関連の需要に向けて、強化した生産設備の生産能力を生かした直動機器のスマート生産を実践し、生産の増強及び販売の拡大を図って参ります。次期の連結業績見通しにつきましては、売上高2,452,679千円(前期比6.2%増)、営業利益23,807千円(前年同期は、営業損失158,653千円)、経常利益16,554千円(前年同期は、経常損失156,970千円)、親会社株主に帰属する当期純利益12,987千円(前年同期は、親会社株主に帰属する当期純損失274,469千円)を見込んでおります。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を確保するため、会計基準につきましては日本基準を適用しております。

なお、IFRSにつきましては、今後も制度動向等を注視して参ります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	864,462	884,911
受取手形及び売掛金	336,912	256,322
電子記録債権	425,347	481,453
商品及び製品	212,869	261,837
仕掛品	428,507	450,067
原材料及び貯蔵品	288,528	365,644
未収還付法人税等	26,000	—
その他	52,131	28,809
流動資産合計	2,634,759	2,729,047
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	1,878,717	2,064,599
減価償却累計額	△1,394,070	△1,432,719
建物及び構築物（純額）	484,647	631,880
機械装置及び運搬具	1,784,776	1,748,896
減価償却累計額	△1,221,187	△1,254,859
機械装置及び運搬具（純額）	563,588	494,037
工具、器具及び備品	409,732	408,498
減価償却累計額	△355,627	△371,828
工具、器具及び備品（純額）	54,104	36,670
土地	908,966	908,966
リース資産	139,344	349,849
減価償却累計額	△56,227	△84,940
リース資産（純額）	83,117	264,909
建設仮勘定	70,443	3,005
有形固定資産合計	2,164,868	2,339,469
無形固定資産	8,363	10,801
投資その他の資産		
保険積立金	222,187	248,790
繰延税金資産	110,929	—
その他	5,492	5,011
投資その他の資産合計	338,610	253,801
固定資産合計	2,511,842	2,604,072
資産合計	5,146,601	5,333,119

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	162,606	155,388
電子記録債務	276,709	393,396
短期借入金	50,000	—
1年内償還予定の社債	23,000	23,000
1年内返済予定の長期借入金	192,764	302,686
リース債務	14,937	34,983
未払法人税等	970	9,017
賞与引当金	30,004	21,925
営業外電子記録債務	116,022	6,981
その他	87,589	122,700
流動負債合計	954,605	1,070,079
固定負債		
社債	38,000	15,000
長期借入金	579,017	745,128
リース債務	69,009	239,233
繰延税金負債	—	2,318
役員退職慰労引当金	164,449	177,589
退職給付に係る負債	102,008	106,010
その他	9,600	12,000
固定負債合計	962,084	1,297,281
負債合計	1,916,689	2,367,360
純資産の部		
株主資本		
資本金	732,552	732,552
資本剰余金	691,468	701,432
利益剰余金	1,796,810	1,516,077
自己株式	△15,416	△15,416
株主資本合計	3,205,414	2,934,646
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	90	199
為替換算調整勘定	24,407	30,912
その他の包括利益累計額合計	24,497	31,112
純資産合計	3,229,912	2,965,758
負債純資産合計	5,146,601	5,333,119

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
売上高	2,414,060	2,310,401
売上原価	1,936,157	1,994,464
売上総利益	477,903	315,937
販売費及び一般管理費	483,516	474,590
営業損失(△)	△5,613	△158,653
営業外収益		
受取利息	398	440
受取配当金	40	49
受取手数料	1,223	2,035
補助金収入	435	263
保険解約返戻金	4,393	2,613
廃材売却収入	2,474	2,225
為替差益	4,214	3,413
その他	336	279
営業外収益合計	13,518	11,321
営業外費用		
支払利息	3,867	9,517
その他	378	121
営業外費用合計	4,246	9,638
経常利益又は経常損失(△)	3,658	△156,970
特別利益		
固定資産売却益	619	1,050
特別利益合計	619	1,050
特別損失		
固定資産除却損	161	190
特別損失合計	161	190
税金等調整前当期純利益 又は税金等調整前当期純損失(△)	4,117	△156,110
法人税、住民税及び事業税	4,878	5,158
法人税等調整額	1,722	113,200
法人税等合計	6,600	118,359
当期純損失(△)	△2,482	△274,469
親会社株主に帰属する当期純損失(△)	△2,482	△274,469

連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
当期純損失(△)	△2,482	△274,469
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	71	108
為替換算調整勘定	7,003	6,505
その他の包括利益合計	7,074	6,614
包括利益	4,592	△267,855
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	4,592	△267,855

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本					その他の包括利益累計額			純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	732,552	679,512	1,824,343	△15,416	3,220,991	19	17,403	17,422	3,238,414
当期変動額									
譲渡制限付株式報酬		11,956			11,956				11,956
剰余金の配当			△25,050		△25,050				△25,050
親会社株主に帰属する当期純損失(△)			△2,482		△2,482				△2,482
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)						71	7,003	7,074	7,074
当期変動額合計	—	11,956	△27,533	—	△15,576	71	7,003	7,074	△8,501
当期末残高	732,552	691,468	1,796,810	△15,416	3,205,414	90	24,407	24,497	3,229,912

当連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本					その他の包括利益累計額			純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	732,552	691,468	1,796,810	△15,416	3,205,414	90	24,407	24,497	3,229,912
当期変動額									
譲渡制限付株式報酬		9,964			9,964				9,964
剰余金の配当			△6,262		△6,262				△6,262
親会社株主に帰属する当期純損失(△)			△274,469		△274,469				△274,469
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)						108	6,505	6,614	6,614
当期変動額合計	—	9,964	△280,732	—	△270,768	108	6,505	6,614	△264,153
当期末残高	732,552	701,432	1,516,077	△15,416	2,934,646	199	30,912	31,112	2,965,758

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	4,117	△156,110
減価償却費	199,124	232,347
株式報酬費用	15,900	13,250
受取利息及び受取配当金	△439	△490
補助金収入	△435	△263
支払利息	3,867	9,517
有形固定資産売却損益(△は益)	△619	△1,050
有形固定資産除却損	161	190
売上債権の増減額(△は増加)	147,544	25,252
棚卸資産の増減額(△は増加)	△151,502	△146,170
仕入債務の増減額(△は減少)	△103,201	108,549
賞与引当金の増減額(△は減少)	128	△8,232
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	13,043	13,139
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	9,757	4,002
その他の流動資産の増減額(△は増加)	△11,690	31,374
その他の流動負債の増減額(△は減少)	△63,600	27,264
その他	432	△3,060
小計	62,589	149,509
利息及び配当金の受取額	439	490
利息の支払額	△4,001	△9,665
補助金の受取額	435	263
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△99,459	25,704
営業活動によるキャッシュ・フロー	△39,996	166,302
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△411,279	△290,034
有形固定資産の売却による収入	743	389
無形固定資産の取得による支出	△718	△6,450
その他	△19,649	△26,616
投資活動によるキャッシュ・フロー	△430,903	△322,712
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	40,000	△50,000
長期借入れによる収入	500,000	500,000
長期借入金の返済による支出	△117,298	△223,967
社債の償還による支出	△23,000	△23,000
リース債務の返済による支出	△19,956	△25,129
配当金の支払額	△25,059	△6,246
財務活動によるキャッシュ・フロー	354,686	171,656
現金及び現金同等物に係る換算差額	7,221	5,201
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△108,992	20,449
現金及び現金同等物の期首残高	973,455	864,462
現金及び現金同等物の期末残高	864,462	884,911

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社グループは、精密機器製造事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
1株当たり純資産額	515.74円	475.44円
1株当たり当期純損失(△)	△0.40円	△43.85円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純損失の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純損失(△)(千円)	△2,482	△274,469
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純損失(△)(千円)	△2,482	△274,469
普通株式の期中平均株式数(千株)	6,262	6,259

(重要な後発事象)

該当事項はありません。